

社会貢献活動アンケート集計結果のご紹介

お忙しい時間を割いてアンケートに御協力頂きました皆様、本当にありがとうございます御座いました。

本年度の広報委員会の活動テーマは、『我々の業界をより多くの人々にもっと良く知ってもらう』でした。これは我々の業界が継続的に発展して社会に貢献し続けるための第一歩として広く業界のことを認知して頂く所から始める必要があると考えたからです。

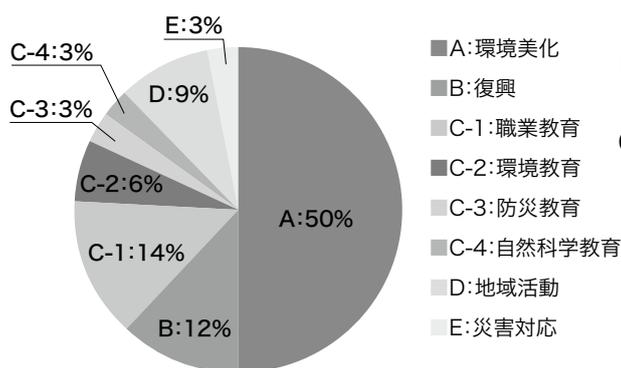
そこで広報委員会では会員各社様で行われている社会貢献活動に着目しました。企業の社会貢献活動は企業の社会的責任(CSR)を果たす一環である反面、企業が社会にその存在をアピールし、認知されるための重要な活動でもあります。昨今では、各社各様に社会貢献活動を実践されて成果を挙げられているお話も聞いておりましたが、広報委員会では会員各社様の対外的な活動について漠然とした情報しか持ち合わせておりませんでした。そこでまずは会員各社様の現状の活動を教えて頂き、その中から互いに学び合う題材を見出して、今後特集、或いは連載の形で情報提供して行けないかと考えアンケートを実施させて頂きました。

今回アンケートでは皆様の関心の高さからかアンケートの回収率は63.3% (法人28社、個人3名(内1人は企業と重複))となりました。以下アンケートの結果を紹介させて頂きます。

Q1.: 御社は会社としての社会貢献に興味はありますか。 Yes: 97% No: 3%

Q2.: 御社は会社としての社会貢献を実施されていますか。 Yes: 65% No: 5%

Q3.: Q2でYESと答えた方、下欄に概要を記述して下さい。



A: 環境美化 会社周辺の清掃活動や地域の学校周辺の草刈、各種団体の活動への参加といったものから主体的運営迄様々な活動をされているようで最も多い数になりました。

B: 復興 震災やその他大規模災害からの復興に関するボランティア(海岸砂防林の再生等)が多いです。

C: C-1 職業教育は地質調査業に関する課外授業、出前講座及び学生の職業体験のためのインターンシップ等をまとめました。インターンシップ等は人材確保と言う意味で非常に直接的な活動ですから書かれていない会社様も多いと思いますが、各社力を入れられているのではないのでしょうか。

C-2: 環境教育、C-3: 防災教育、C-4: 自然科学教育については主に出席講座等のようですが、各社さんの得意業務領域やその中でつながり等特色が現れている様に思います。

D: 地域活動 についてはお祭等地域の行事や地区の運営にかかわる貢献活動をまとめました。

E: 災害対応 情報提供や大規模災害時の初動時のボランティア的な対応も私たちの業界の大事な社会貢献活動と考えられます。

Q4.: Q2でYESと答えた方、社会貢献活動のきっかけや加盟団体があれば教えてください。

参加団体については各社各様で様々な活動をされている様で、ここに紹介しきれませんが、運営主体をされている会員企業さんも有り、頭が下がる思いです。また社会貢献活動の動機部分としては、「地域貢献の大切さ」、「会社理念と活動理念の一致」など企業の社会的な責任に根ざしたものから、「口コミで広がって要請を受けるので」と言うものまでありました。

Q5: Q1.で興味ありとお答えの方、何かきっかけがあれば会社として参加する可能性はありますか

Yes: 77% No: 6.5%: 約8割の会員企業様が可能性有りと言うことでした。

Q6: Q2.でYESと回答頂いた法人の方、本協会誌誌上で御社の社会貢献活動を紹介いただけませんか。

Yes: 42% No: 42%: 御協力をお願いしたときはよろしく願います。

Q7: Q1.で興味ありとお答えの方、協会で社会貢献活動と呼びかけた場合、参加いただけますか。

Yes: 68% No: 10%: NOの方の多くは条件によりと言うことでした。

○頂きましたアンケート結果を参考にさせて頂き、今後の展開(企画)を模索して行きたいと考えております。
お忙しいなかアンケートにご協力頂きました皆様に心より御礼申し上げます。 広報委員会一同